

2036年の働き方改革に向けた 「きれいごと」からの脱出

— 看護業務への中小病院におけるBPM導入模索への模索 —

2024年に向け、今、医療界は肅々と対応を進めています。しかし、それは2036年に向けた布石でしかありません。医療界最多職員数の看護界の変革無くして働き方改革に非ず！全産業労働人口激減のシナリオの中で、我が国の医療を支える中小零細病院の看護現場を支援すべく、まずは現状を知ることから。しかしそこには、言われてみれば、確かに…と感じるが、きれいごとでは済まされない現実が…。皆さんと共に医療界の未来を共有する時間としたいと思います。

開催日時

2023年 1月6日 金 18:00▶19:30

参加費

無料

講師

対象

- 看護職をはじめとする医療にかかわる方々
- 学生や休職中の方々も参加OK
- 有資格者でなくてもOK
- 医師・歯科医、介護・福祉関係の方もご参加ください



東京医療保健大学東が丘看護学部看護学科
大学院看護学研究科 教授
一般社団法人看護職の採用と定着を考える会 理事
アカデミア看護研究会 会長

中島 美津子 氏

お申込み

アカデミア看護研究会に会員登録(無料)のうえ、お申込みください。準備ができ次第、事務局からZOOMのURLをご連絡いたします。

九州大学にて看護師免許取得後、九州大学医学部附属病院、済生会病院、日本赤十字病院等の臨床看護師をしながら、九州大学大学院にて教育学修士、広島大学大学院にて看護学博士を取得。結婚・出産・育児、実父の介護等も経験し、病院管理職として看護部長、副院長、教育局長などを歴任。その後、教育・研究職として九州大学医学部保健学科、聖マリア学院大学看護学部、広島大学大学院医歯薬保健学研究院を経て、2016年より現職。2010年より厚生労働省の勤務環境改善に関わる委員、日本看護協会ワークライフバランス推進事業委員、他、全国の医療機関・看護組織の組織改善支援活動を継続。組織経営や看護の本質に関する執筆のほか複数の雑誌連載、看護系学会における座長やシンポジスト等を務める4人家族(子ども二人)。趣味は、仕事?!好きなこと仕事であることに感謝しながら、温泉、旅行、ダイビング、山登り、チェロ、ワイナリーや酒蔵めぐり、演劇鑑賞など一日50時間くらいほしい充実した人生を送る看護界の異端者。

アカデミア看護研究会とは?

看護職をはじめ医療にかかわる皆様が、就業継続をしながら学び続ける機会を提供します。研修会、講演会、ワークショップ、研究討論などを通し、情報交換や会員相互の親睦を図ります。

●アカデミア看護研究会の活動のご紹介

定例会：隔月 第1金曜日 18:00~19:30 隔月①学習会、②支援会を交互に開催いたします。
学習会：労務管理、人事管理、人事考課、労務環境と身体との関係、医療現場のICT化の最先端情報、医療現場のAI化の最先端情報、海外事情の他、リベラルアーツの学習や本の読み方など、多彩な講師陣を予定しております。

連絡先

アカデミア看護研究会会長
中島美津子 (m-nakashima@thcu.ac.jp)

●会員登録のご案内

<http://ns-acca.com/join/>

●第29回学習会の詳細・お申込み

<http://ns-acca.com/学習会/20230106/>

会員登録係

看護職の採用と定着を考える会事務局
(info@rsn-kango.com)

会員登録が
まだの方は
こちらから



アカデミア看護研究会

検索

